

まちのきこり人レベルアップ研修会 活動報告

平成 25 年 10 月 15 日

作成 清水 環

1. 活動場所 岐阜県加子母村、美濃市
2. 活動日 平成 25 年 10 月 6 日（日）、7 日（月） 天候 晴れ
3. 参加者 浅沼、高崎、瀧口、瀧口、長谷川、上林、岡島、清水、（2 日目のみ）蒲田、館中橋、（1 日目のみ）安江、伊藤、村田、名草、

案内 加子母村：伊藤満広さん 岐阜森林アカデミー：田口剛さん

❖事前安全対策：☑準備体操、☑打ち合わせ、☑明確な指示、☑KY 確認、☑服装点検、

4. 活動内容

1 日目：岐阜県中津川市 加子母村

フォーラムに参加くださった若手の方々関心を持っていただけ嬉しい限りです。特に諸戸林友の安江さんは地元ということで案内を買って出てくださいました。地元加子母村出身で中津川職員の伊藤さんも紹介していただき宿泊先、国有林の入林手配までお世話になったうえ、1 日案内をしてくださいました。お二人とも地元加子母愛にあふれ、そういう方々に案内いただけたことはたいへんありがたいことでした。道の駅をみればその地域が見えてきます。加子母は森林文化に支えられた暮らしぶりや産物も、村の人もすばらしいです。みなさんぜひ行ってみてください。

2 日目：美濃市 岐阜県立森林文化アカデミー

2 月にお世話になった横井先生はお留守でしたが、事務局の田口さんにまた熱のこもった案内を受け学舎と演習林を案内いただきました。文科省のカリキュラムに制約を受けないようあえて学校法人とはせず、林業の現場で即使える、木の利用をいろんな職種に浸透できるよう、直結した技術や知識を伝えるために限られた予算の中で人材を集めてがんばってらっしゃることが、事務局の立場だからこそのお話もよく伝わってきました。三重県にもひとつどうでしょう？

❖今後の展開：

■11 月 2 日、3 日は三重県で速水×諸戸×トヨタの山づくりを見学。大杉谷自然学校訪問

5. 活動写真 1 日目



①



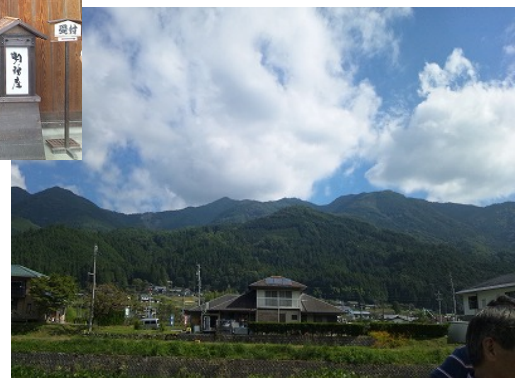
②



③



④



- ①木を伐り出し川を下し海まで運ぶ様子を描いた力作壁画
- ②「木一本首一つ」と言われる御料林の管理をした内木家
- ③地歌舞伎の「明治座」昔の見物客は夜山越えして帰った
- ④村の裏山のその裏が加子母裏木曾国有林



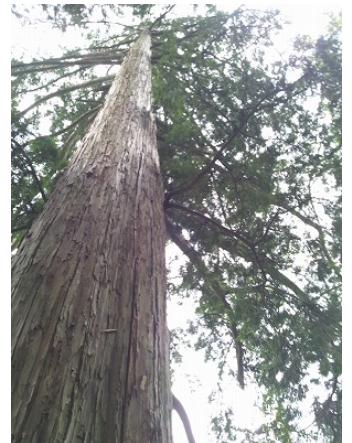
国有林内の蒼滝



天然更新です



熊の気持ちになる



2 代目大杉

→2 日目



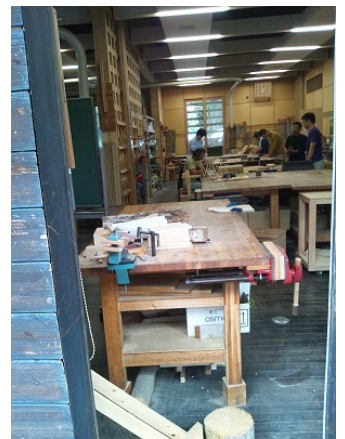
合板工場



アカデミー外観



内観



授業中

蒸して芯が直径 10 cm になるくらい桂剥きして合板に。



授業中
常に建築中の学校。



演習林へ



こんな機械も！



ストック